

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 7月27日更新

事務事業名		経営体育成支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	6	産業の健康			所属部	事業部	課長名	塚本 健洋
	施策	26	農業の振興			所属課	農政課	担当者名	青木 克憲
	施策の柱	69	生産基盤の確保と経営力の強化			所属班	農政班	(内線)	1175
予算科目	会計一般	款 6	項 1	目 8	事業連番 11617	根拠法令	経営体育成支援事業実施要綱		成果優先度評価結果 : ⑤ コスト削減優先度評価結果 : ⑨
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 25 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	適切な人・農地プランに位置づけられた中心経営体等が、農業経営の発展・改善を目的として、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、取得に要する経費から融資等の額を除いた自己負担額について助成する。(助成額：事業費の3割)
【業務の流れ】	①要望調査②調書作成③計画承認申請④内示⑤交付申請⑥交付決定⑦契約、着工⑧竣工、検査⑨概算払い⑩実績報告⑪精算払い
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	機械導入には有利な制度。申請者は多数いるが毎年配分があるわけではないため、機械導入の計画がたて難いとの意見がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)28年度実績(28年度に行った主な活動)(DO)	農業施設・機械の導入の助成	29年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		農業施設・機械の導入の助成
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)台 → ア:導入機械数 イ:導入施設数	予算の主な増減の理由 被災農業者向け経営体育成支援事業が発動しているため。
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 合志市人・農地プランに位置づけられている中心経営体	(単位)人 → ア:事業申請者数 イ:	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 経営規模の拡大や業務の改善	(単位)項目 → ア:助成対象経営体の成果目標数 イ:	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠 農業経営の改善・発展を図るのがこの事業の目的のため		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	31年度 見込	32年度 見込
①活動指標	ア	台	0	17	5	5	5	5	5	5
	イ	棟	0	1	0	3	0	0	0	0
②対象指標	ア	人	0	15	5	62	5	5	5	5
	イ									
③成果指標	ア	項目	16	30	10	8	10	10	10	10
	イ									
投資 入 費 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円		22,122		139,173	175,000	10,000	10,000
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円				41,388	51,008			
	(A)事業費計	千円	0	22,122	0	180,561	226,008	10,000	10,000	10,000
(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	1	6	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	588	680	500	2,469	500	500	500	
	(B)人件費計	千円	2,342	2,524	1,992	0	1,992	1,992	1,992	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	2,342	24,646	1,992	180,561	228,000	11,992	11,992	

事務事業名	経営体育成支援事業	所属部	事業部	所属課	農政課
-------	-----------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 平成28年度は震災復旧緊急対策のみの事業しかなかったため。
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 平成29年度は事業採択されたので、達成見込はある。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 全額国補助のため、国・県の配分しだいで事業の執行が決まるため
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 全額国庫補助のため削減できない
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 予算執行や目標達成状況報告などのとりまとめが毎年行われるため、委託等はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 補助要件に該当する農家には補助金の案内をその都度通知しているので、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 国、県、市を通しての補助金であるので、できない。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

平成28年度は震災復旧緊急対策事業での採択しかなかった。  
 通常は、毎年度事業が執行できるかどうかは国・県の配分しだいとなるため難しい。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・ ・ ・ 複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						